

- 有機農産物の販路確保と消費拡大、新規就農者の確保等により有機農業の面積拡大を図るとともに、化学肥料・化学農薬の使用低減や温室効果ガスの排出量の削減の取組等を推進。

【作成主体】 島根県及び県内全19市町村

島根県、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町

【計画の主な目標】

- ・有機JASの面積シェア1.0%以上を実現

<有機JAS認証ほ場の耕地面積割合（有機JAS認証ほ場面積）>
2019年 0.4%（155ha） ⇒ 2024年 1%（370ha）

【取組のポイント】

- ・化学肥料及び化学農薬の施用及び使用の低減や農業における温室効果ガスの排出量の削減の取組を推進
- ・更なる販路の拡大により生産面積の拡大や新規就農者の着実な確保を図ることで、有機農業を拡大
- ・燃油使用量の削減等を可能とする林業機械、高性能漁船の導入により燃料燃焼由来の二酸化炭素の発生を抑制

取組のイメージ



有機農業の中核産地を中心とする取組拡大



首都圏での島根県産有機野菜の販売促進